

令和3年度 羽曳野市立図書館事業計画(案)

図書館活動の基本方針(①図書貸出し重視、②児童サービスの充実強化、③全域サービスの推進)のもとに、生涯学習室図書館課では、次の事業を実施します。今年度も、より一層の資料の充実とサービスの向上に努めます。

1. 市民等への図書の貸出サービス

- ・市内6館(中央・陵南の森・古市・羽曳が丘・丹比・東部)とブックステーションはびきのコロセラムでの貸出サービス
- ・リクエスト制度による市町村図書館間の相互貸借
- ・障害者サービスの実施(録音図書の貸出、対面朗読等)
- ・学校図書館支援センターとしてのサービス
学校図書館からのレファレンスおよび団体貸出
週2回配本便(学校⇄図書館)の図書貸出返却拠点
- ・広域貸出(近隣12市町村)サービス

2. 講座・研修会など

(1) 講座など *新型コロナウイルス感染症の影響で変更になることがあります。

講座名	日時	講師	会場
おはなし会ボランティア入門講座	5月17日～6月14日(4回)	おはなしの森	中央図書館
本の修理入門講座	時期未定	図書館職員	中央図書館

(2) おはなし会

館名	開催日	開催時間	備考
陵南の森	毎月第1・第2・第4日曜日	午前11時～	
	第3日曜日	午前11時～	(小さい子向き)
		午前11時30分～	(少し長い話が聞ける子向き)
第3土曜日	午後3時～		
羽曳が丘	毎月第2・4土曜日	午後3時～	
丹比	毎月第4土曜日	午前10時30分～	
東部	毎月第2水曜日	午前10時30分～	
古市	毎月第3土曜日	午後3時～	
中央	毎週第1・3土曜日、第2・4日曜日	午後1時30分～	

- ・こども園でのおはなし会
毎月1回、ボランティアと一緒に訪問します(陵南の森)
- ・大人のおはなし会(6月12日(土))
- ・こわいおはなし会 7月下旬(中央・陵南の森)

(3) 子ども読書週間・秋の読書月間行事(学校図書館との連携事業を含む)

- ・春 手づくり遊び、おはなし大会、など
- ・夏 工作教室 夏休みおはなし大会(7月24日(土))
- ・秋 スタンプラリー、工作教室など

(4)本の展示

各図書館で、毎月テーマを決めて展示

- ・常設展示
 - ・百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産コーナー(中央・陵南の森)
 - ・日本遺産認定 竹之内街道・横大路コーナー(中央)
 - ・羽曳野市民大学コーナー(中央)
 - ・ティーンズコーナー(陵南の森)
 - ・わかりやすい本のコーナー(陵南の森)

(5)子ども一日図書館員 8月下旬

(6)中学生職業体験の受け入れ

(7)大学生インターンシップの受け入れ

(8) ダルビッシュ有文庫の運営

平成21年12月、中央図書館に設置した「ダルビッシュ有文庫」には、スポーツ関連の図書828冊(R3.1.24現在)を置いています。ダルビッシュ有子ども福祉基金からの助成により、毎年新刊図書を購入します。

(9)「森のゆうびん局」図書コーナーの運営

市役所横の「森のゆうびん局」図書コーナーは、寄贈本や図書館のリサイクル本を置き、親子で絵本を楽しむコーナーです。平成23年度より、おはなしボランティアグループ「はびきの」の協力により、「森のゆうびん局ちびっこサロン」を毎月第2水曜日に実施しています。昨年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、おはなし会の中止が相次ぎましたが、令和2年7月より感染症予防の対策を取ったうえで、再開しました。ただし、令和3年度からは、「森のゆうびん局」の、別用途での使用が決まっており、「森のゆうびん局」図書コーナーとしての活動が中止となります。

(10)ステーションライブラリーの運営

朗読ボランティアグループ「はびきの」の協力により、市民から寄贈された図書を整理し、古市・高鷲駅のステーションライブラリーに設置しています。平成30年12月古市駅の本棚をリニューアルしました。現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、閉鎖しています。

(11)たけのこくんブックボックスの貸出

幼稚園、保育園、留守家庭児童会、学級文庫、支援学校などに、50冊～100冊の児童書をセットにして1学期間程度貸出します。

(12)四天王寺大学との連携事業

平成29年4月に中央・陵南の森両館で四天王寺大学図書館の資料の借り受け・館内閲覧を開始しました。平成30年1月からは、市内全図書館での館外貸出を実施しています。同大学のボランティアサークルとの連携もふくめ、引き続き事業連携を進めます。

(13)国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

平成30年11月に、国立国会図書館資料の送信を受ける図書館等としての承認を受けました。国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等資料のデジタル画像を図書館で送信を受けることができるサービスで、図書館利用登録者でこのサービスを希望する利用者が

「閲覧」や「複写」を受けることができます。

(14) 雑誌スポンサー制度

平成23年度に近隣市にさきがけて開始し、11年目を迎えます。

令和2年度は、9者14誌のスポンサーをいただきました。

図書館雑誌コーナーの充実と地域の事業活動の応援を目的として、引き続き拡充に努めます。

(15) 図書館協議会の開催

館長の諮問機関。10名の委員で構成。

年2回程度開催予定

(16) 子ども読書活動推進委員会の開催

「羽曳野市子ども読書活動推進計画」の進捗管理を実施。委員は10名。

年2回程度開催予定(事務局:図書館課)

(17) サピエ図書館への参加

全国視覚障害者情報提供施設協会が運営するサピエ図書館に令和2年度より図書館として加入。

録音図書(デージー)や点字図書のデータがダウンロードでき、迅速な資料提供が可能となりました。

3. 中央図書館開館20周年記念行事(令和2年度～3年度)

日程は予定です

	事業名	日時	講師・内容等	会場
令和3年度	読書講演会	未定(R2年度の延期分)	川端 誠氏(予定)	LICはびきの
	20周年記念読書DEビンゴ!	令和3年4月～9月末	貸出に応じスタンプを押し、ビンゴを完成した方に、記念品を渡す	中央図書館
	図書館のトリセツ講座	夏休み期間	図書館の仕事のあれこれ	中央図書館
	夜のこわいおはなし会	7月中旬	閉館後の図書館でこわいおはなし会を行う	中央図書館

